

令和 5 年  
(2023 年)  
7 月

# ゆりー



米原区の人口及び世帯数  
令和 5 年 6 月末現在  
戸数 1,147 世帯  
人口 2,752 人  
男 1,360 人 女 1,392 人

### 区の行事予定

#### 7 月

- 4 日 (火) ミニ・デイサービス
- 11 日 (火) 千尋会定例会
- 14 日 (金) 審議委員会

#### 8 月

- 1 日 (火) ミニ・デイサービス
- 8 日 (火) 千尋会定例会
- 18 日 (金) 審議委員会
- 20 日 (日) クリーン作業
- \* コロナの状況を見て判断

### 4年ぶりの千尋会総会

6月25日(日)、午後2時から公民館にて千尋会の総会が開催されました。28名の会員が出席し、前年度の歳入・歳出の報告、令和5年度の予算案などの提案・承認がありました。また、会員から質問や助言も幾つかあり、中身の濃い気合の入った審議となりました。総会後の懇親会も、4年ぶりとあって随分と盛り上がりました。お疲れさまでした。



### 今月の徴収金

区 費	1,000
防犯灯負担金	150
社協会費	500
合計	1,650 円

### 千尋会からのお知らせ

6月25日(日)の総会への参加、協力ありがとうございました。総会での質疑、応答の内容と質疑に対する執行役員の対応は、後日書面にてご連絡いたします。これからも忌憚のないご意見、よろしくお願いいたします。

千尋会会長 石川清勝

うるま市老人クラブから次の方々表彰されました。

#### 功労者賞

- 奥間 政仁様 小谷 良之様
- 照屋 ツネ様 和宇慶 朝全様



### 夏休みだー！



### ようこそ米原へ

- 7 班-4 ベリー千枝子様
- 7 班-4 大城秀一様

### ミニ・デイサービスにエンターテイナーがやって来る！

7 月 4 日 (火) 午後 2 時～

皆さん、山原麗華 (やまはられいか) さんを知っていますか？「ラジオパーソナリティ」「アコーディオン奏者」として今、飛ぶ鳥を落とす勢いで活躍中の山原さんは、那覇市出身の妙齡の女性。元々、幼少期から音楽に携わり介護職に就いていた頃は、その明るい話し声と巧みな演奏で入院患者を楽しませ勇気づけてきたそうです。

その山原さんが米原にやってきます。彼女の素晴らしいアコーディオン演奏とユンタクでお腹がよじれること請け合いです。7月4日、2時だよ、公民館に集合！！！！



### 夏休みの子ども講座について

コロナ禍の前年まで実施していた卓球、三線、英会話教室は、密集する状況での活動となる。コロナが第五類に移行したとの活動え、変異株による県内の医療状況は危機的であること云うことから、今年度のこれらの活動は見送ることを決定した。

夏休みのラジオ体操について  
夏休みに入ると子供たちの生活習慣がたるみがちになる。休み期間中も生活習慣がたるみ正しき生活を維持するために、ラジオ体操を実施して欲しい旨赤道小学校長から要望があり、7月24日(月)～8月31日(木)の間、土日祝日を除く平日の朝6時半から米原公民館広場にて行う。(屋外であり、子供たちが十分な距離を確保できることから実施を決定。)自治会側から、日々の当番計5名が参加し、ラジオの準備等をする。

総務企画部委員会の審議事項 (六月二十二日(木)開催)

### ㊦ どうーちゅいむにー

西武平良、好投手らうず負け投手  
そこにも魔物が住んでますね  
—甲子園球場—

プリゴジン氏が亡命?  
ぜび我が軍へ 厚遇します  
—ゼレンスキー大統領  
プリゴジン殿—

マスクなし、まるで別人  
次はアイマスクが必要かも  
—身勝手な男性陣  
マスク美人各位—

### コロナへの注意喚起

今年の5月8日以降、法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組みから、個人の選択を尊重し自主的な判断にゆだねる対応に変わりましたが、沖縄県においては、新型コロナウイルスの感染が拡大しており、救急医療に負荷がかかっている状況にあります。

医療ひっ迫を防ぐため、自分でできることは行うよう心掛け、自分と他人の命を守るよう次のことを実行しましょう。

- 発熱等の体調不良時は外出を控える。
- 手洗や換気などの基本的な感染対策を継続する。
- 推奨される場面でのマスク着用

高齢者等重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、医療機関や高齢者施設等を訪れる際は、マスク着用を含め、事業者が求める感染対策に協力しましょう。

決して油断しないようにしましょう!!!



### 米原区クリーン作業

8月20日、(日) 午前8時～

今年も第1回区内クリーン作業がやってきます。梅雨が明けると同時にカンカン照りが続いたため、区内はどこもかしこも雑草・雑木が好き勝手に伸び放題。かなり景観を損ねている上に進行してくる車両の確認が困難な場所があり、交通事故にもつながりかねません。お盆を気持ちよく迎えるためにも、当日は多くの区民が清々しい汗を流せたらと考えています。燃料(ガソリンと混合)は、公民館で準備し当日巡回しながら供給します。また、ペットボトル水とハンバーガーも配布しますが、コロナ感染予防の観点から、ハンバーガーは持ち帰りとしてください。ご協力よろしくお願いいたします。



### ～へー、そうだったのかー! (パート61)～ —裂かれていや増す恋ごころ—

7月。早いものでもう文月だ。7月と云えば、織姫と彦星が年に一度再会する七夕をすぐに思い浮かべるだろう。この月は、二人が愛して逢う月ということから「愛逢月(めであいづき)」とも呼ばれているそうだ。梅雨の後の雨雲が消えた夏の夜空。年に一度の二人の逢瀬の大スペクタクル。コロナなど無縁のはずの大宇宙で、年に一回だけしか面会がかなわない織姫と彦星だが、彼らの関係をご存じだろうか。実は、二人は恋人ではなく、れっきとした夫婦なのである。



いた神々は、遂にはボロをまとわざるを得なくなり、彦星の牛は減量中のボクサーのごとくやせ細ってしまった。

ここで怒った天帝、二人を天の川の東と西に引き離し、互いに姿を見られなくしてしまったそうだ。

引き裂かれた二人は、泣き暮らすばかりでますます仕事が手につかなくなってしまう。困り果てた天帝は、以前の様に仕事をすることを条件に「年に一度、7月7日」に逢うことを認めたとのこと。365日のうち1日だけしか会えないのは、すでに夫婦の形態が破綻していると思うのだが、どうだろう?



また、二つの星の距離は約 15 光年離れている。秒速 30 万キロの光のスピードでも二つの星を結ぶには約 15 年かかるということだ。つまり、二人が光のスピードで移動したとしても、1年に1回会うことは、全く不可能であるということらしい。おそらく地球の物理学では考え及ばない、常識はずれ

の移動手段があり、光スピードとは異なる宇宙速度があるのかもしれない。

ここで二人のランデブーに関連する、ちょっと面白い話を紹介したい。

実は、天帝は二人の逢瀬を「7日に一度」と言っただけなのだが、二人は「7月7日」に逢ってよいと聞き違えてしまった。聞き違いを後で知った天帝はシメシメとそのまま知らんぷりを決めこんだため、現在の七夕の一夜の逢瀬になってしまったとのこと。天帝の知らんぷりも滑稽だが、二人ともしっかり耳鼻科に通っていたら、こんな聞き間違いもなく、一年に52回のランデブーを楽しめたのに、とするのはうがち過ぎだろうか?

昨今のご両人、七夕以外の日はとてつもない速度でつながる天空のITを駆使し、メールやツイッターなどでやり取りをして気を紛らわせていると聞いているが、ひょっとして私の聞き違いだろうか?

～へー、そうだったんだ!～

織姫は、はたを織って綺麗な布を作るテーラー。かたや彦星は天空で牛を世話するカウボーイ。二人は非常に勤勉でそのまじめな働きぶりに感心した織姫の父親である天帝が、仲を取り持ってめでたく二人は結婚したそうだ。ところが、夫婦になった途端、ラブラブなあまりそれぞれの職務を放棄。織姫の手になるきれいな布をあてにして